

# 主要活断層リストの見直し について

2015年2月17日  
地震本部事務局

## ■見直しの背景

○平成9年8月29日

「地震に関する基盤的調査観測計画」を策定し、主要活断層(98断層)を決定。

○平成17年8月30日

「今後の重点的調査観測について」を策定し、新たに12の主要活断層を追加。重点的調査観測等の対象活断層も決定。

○平成26年8月27日

これまでの調査観測計画を統合し、新たに「地震に関する総合的な調査観測計画 ～東日本大震災を踏まえて～」を策定

・主要活断層調査及び重点的調査観測の対象となる活断層帯のリストについては、調査観測計画部会で決定することとされた。

○平成26年9月16日

調査観測計画部会の審議において、従来の主要活断層リストに「活断層ではない」と後に評価されたものから、見直しの実施を決定。

○平成27年2月9日

調査観測計画部会において、新たな活断層リストを決定

## ■見直しの概要

### ○主要活断層帯調査の対象活断層

- ・活断層でないと評価されたものの削除
- ・順序整理(概ね北東から南西に並ぶよう整理)、名称の更新

### ○その他の各種調査の対象活断層

- ※補完調査・沿岸海域活断層調査・短い活断層や地表に現れていない断層調査・重点的調査観測
- ・主要活断層帯リストの更新を反映
  - ・これまでに実施した評価を踏まえた対象の追加削除

## ■見直し結果のポイント

### ○主要活断層帯は110から97に

- ・5断層を削除、12断層を4断層に統合

※削除:東京湾北縁断層、元荒川断層帯、荒川断層、岐阜—一宮断層帯、幌延断層帯

※統合:糸魚川—静岡構造線断層帯、屏風山・恵那山断層帯及び猿投山断層帯、  
柳ヶ瀬・関ヶ原断層帯、中央構造線断層帯

### ○重点的調査観測の対象活断層の追加削除

- ・琵琶湖西岸断層帯を削除、日奈久断層帯(日奈久区間)を追加